

# 5歳児個別相談等事業（試行事業）



「健康」応援都市 西東京市

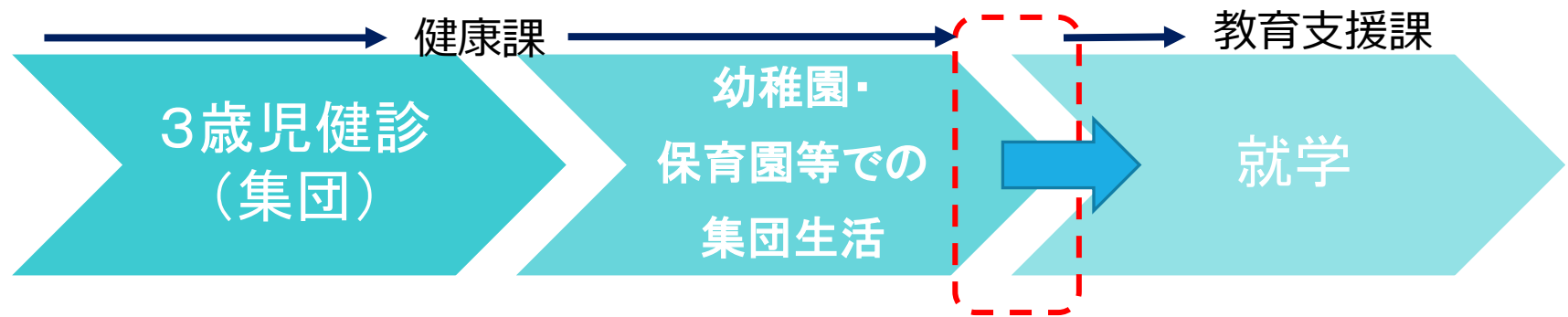
健康福祉部健康課



# 1 事業目的 ※ 5歳児個別相談等事業（通称「じゃんけんぴょん」）

健康課 & 教育支援課

- 就学に向けた子及び保護者への支援
- 課題や現状 保護者と行政機関において把握・共有



※ 3歳児健診終了後  
必要時受け付けて  
いる健診・相談  
発達健診・経過観察  
心理相談

健康課 & 教育支援課

<事業対象 例>

上手に遊べない

友達ができない 等

発達上、少し気になる年長児

(5歳児クラス在籍児)

## 2 事業の内容



### 『じゃんけんぴょん』



10月～11月 (全5回)	内 容	親子7組が参加
第1日目	<毎回> 午後3時 登園	保護者と子どもの様子確認 保護者と課題共有
第2日目	子:身支度等の準備後、 別室へ移動(母子分離)	教育支援課職員による就学後の 相談先を説明
第3日目	午後3時10分 子:課題学習 (例) 名前を書く、紙を切る	子どもの様子をみながら、保護者と 懇談
第4日目	ルールを理解して順番 を守って活動する 等 保護者:子の活動状況を確認	親子それぞれに「宿題」を出す 家での取組
第5日目	午後4時 帰りの仕度・自由遊び 午後4時15分 降園	保護者とグループ指導の振り返り 保護者と子どもの様子確認

事業スタッフ (毎回) 保健師・ひいらぎ職員・臨床心理士 (教育)

# 事業対象とした親子

## 平成29年度に「新1年生」となる親子

### 参加者からのアンケートから

- (参加目的) 大人数の中でついていけず、小集団での様子と違いを知りたかった
- (参加目的) 子どもの苦手な部分を就学後に、どこに何をお願いすればよいかわからなかったから など
- (参加してみて) 人の話を聞く場面が増え、本人も積極的に話すようになった
- (参加してみて) 周りにつられやすいことがわかった など
- (家での取組) 言葉あそび、誰が何を言っているのか確認をした
- (家での取組) 名札の着脱等、本人ができることが増え、うれしそうだった、お箸の練習

### 感想

- 同じ悩みを持つ保護者とかかわり、気持ちが楽になった
- グループ参加後、爪をかむことがなくなった
- 就学後の対応のコツなどがわかり、勉強になった など